

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の設置

届出

創価大学 国際教養学部 国際教養学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人創価大学
平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 国際教養学部事務室

職名・氏名 事務長・^{オシ}忍 ^タ田 ^{ヒロ}広 ^{ヨシ}義

電話番号 042-691-6904

（夜間） 080-7009-3069

F A X 042-691-8232

e-mail filaoffice@soka.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部(平成◇◇年度より変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。
- 3 大学番号の欄については、平成26年3月20日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

- 1 調査対象大学等の概要等
- 2 授業科目の概要
- 3 施設・設備の整備状況，経費
- 4 既設大学等の状況
- 5 教員組織の状況
- 6 留意事項に対する履行状況等
- 7 その他全般的事項

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人創価大学

(2) 大学名

創価大学

(3) 大学の位置

〒192-8577

東京都八王子市丹木町一丁目236番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タシロ ヤスノリ) 田代 康則 (平成16年4月)		
学長	(ババ ヨシヒサ) 馬場 善久 (平成25年4月)		
学部長	(マリア グアハルド) Maria Guajardo (平成26年4月)		
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成23年度開設の4年制の学科の場合(平成26年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際教養学部 国際教養学科 学士(国際教養学)	4年	80人	0人 年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成23年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	80人 80 (—) [—]	— (—) [—]	1.05倍	
志願者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	1143 [33]	(—) [—]		
受験者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	1132 [33]	(—) [—]		
合格者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	148 [12]	(—) [—]		
B 入学者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	84 [10]	(—) [—]		
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	—	—	1.05	—		

- (注) ・ 数字は, 平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[10] 84	[-] —	
2年次	/		[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	
3年次			[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	
4年次			[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	
計			[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[-] —	[10] 84	[-] —

- (注)
- ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	— 人	— 人	平成23年度	人	人		— %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成24年度 入学者	— 人	— 人	平成24年度	人	人		— %
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	— 人	— 人	平成25年度	人	人		— %
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	84 人	0 人	平成26年度	人	人		0 %
合 計	84 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
共通科目	大学科目	人間教育論Ⅰ※	1-2-3-4前後	2		1						兼 9 教育課程の充実を図るため、専任教員を追加担当 Maria Guajardo (教授) 平成26年4月 オムニバス
	人間教育論Ⅱ※	1-2-3-4前後	2								兼 7 オムニバス	
	Soka Education※	1-2-3-4前後	2								兼 2 オムニバス	
	創価教育論※	1-2-3-4前後	2									兼 6 オムニバス
	キャリア教育科目	キャリア開発フォーラム	1-2-3-4前後	2								兼 1
		ワールドビジネスフォーラム	1-2-3-4前後	2								兼 1
		トップが語る現代経営	1-2-3-4前後	2								兼 2
		インターンシップⅠ	1-2-3-4前後	2								兼 1
		インターンシップⅡ	1-2-3-4前後	2								兼 1
		インターンシップⅢ	1-2-3-4前後	2								兼 1
	インターンシップⅣ	1-2-3-4前後	2								兼 1	
	(英語科目)	English for Academic Purposes	1前					1	2			兼 1
		English for Academic Purposes: Study Abroad I	2後	2			3					留学科目
		English for Academic Purposes: Study Abroad II	2前				3					留学科目
	言語科目(第2外国語)	ドイツ語Ⅰ	3前	2								兼 3
		ドイツ語Ⅱ	3後	2								兼 3
		ドイツ語Ⅲ	4前	1								兼 1
		ドイツ語Ⅳ	4後	1								兼 1
		ドイツ語Ⅴ	4前	1								兼 1
		ドイツ語Ⅵ	4後	1								兼 1
		フランス語Ⅰ	3前	2								兼 3
		フランス語Ⅱ	3後	2								兼 3
		フランス語Ⅲ	4前	1								兼 1
		フランス語Ⅳ	4後	1								兼 1
		フランス語Ⅴ	4前	1								兼 1
		フランス語Ⅵ	4後	1								兼 1
		中国語Ⅰ	3前	2								兼 9
		中国語Ⅱ	3後	2								兼 9
		中国語Ⅲ	4前	1								兼 3
		中国語Ⅳ	4後	1								兼 3
		中国語Ⅴ	4前	1								兼 1
		中国語Ⅵ	4後	1								兼 1
		スペイン語Ⅰ	3前	2								兼 4
スペイン語Ⅱ		3後	2								兼 4	
スペイン語Ⅲ		4前	1								兼 1	
スペイン語Ⅳ		4後	1								兼 1	
スペイン語Ⅴ		4前	1								兼 1	
スペイン語Ⅵ		4後	1								兼 1	
イタリア語Ⅰ		3前	2								兼 2	
イタリア語Ⅱ		3後	2								兼 2	
イタリア語Ⅲ		4前	1								兼 1	
イタリア語Ⅳ		4後	1								兼 1	
イタリア語Ⅴ		4前	1								兼 1	
イタリア語Ⅵ		4後	1								兼 1	
ハンガールⅠ		3前	2								兼 4	
ハンガールⅡ		3後	2								兼 4	
ハンガールⅢ		4前	1								兼 1	
ハンガールⅣ	4後	1								兼 1		
ハンガールⅤ	4前	1								兼 1		
ハンガールⅥ	4後	1								兼 1		
ロシア語Ⅰ	3前	2								兼 2		
ロシア語Ⅱ	3後	2								兼 2		
ロシア語Ⅲ	4前	1								兼 1		
ロシア語Ⅳ	4後	1								兼 1		
ロシア語Ⅴ	4前	1								兼 1		
ロシア語Ⅵ	4後	1								兼 1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	言語科目 (日本語)	日本語AⅠ	3前	2								兼1	
		日本語AⅡ	3後	2								兼1	
		日本語BⅠ	3前	1								兼1	
		日本語BⅡ	3後	1								兼1	
		日本語CⅠ	3前	1								兼1	
		日本語CⅡ	3後	1								兼1	
		日本語DⅠ	3前	1								兼1	
		日本語DⅡ	3後	1								兼1	
		日本語EⅠ	3前	1								兼1	
		日本語EⅡ	3後	1								兼1	
		日本語FⅠ	3前	1								兼1	
		日本語FⅡ	3後	1								兼1	
言語科目 (第3外国語)	ポルトガル語Ⅰ	3前	1								兼1		
	ポルトガル語Ⅱ	3後	1								兼1		
	ポルトガル語Ⅲ	4前	1								兼1		
	ポルトガル語Ⅳ	4後	1								兼1		
	アラビア語Ⅰ	3前	1								兼1		
	アラビア語Ⅱ	3後	1								兼1		
	アラビア語Ⅲ	4前	1								兼1		
	アラビア語Ⅳ	4後	1								兼1		
	スワヒリ語Ⅰ	3前	1								兼1		
	スワヒリ語Ⅱ	3後	1								兼1		
	スワヒリ語Ⅲ	4前	1								兼1		
	スワヒリ語Ⅳ	4後	1								兼1		
	タイ語Ⅰ	3前	1								兼1		
	タイ語Ⅱ	3後	1								兼1		
	タイ語Ⅲ	4前	1								兼1		
	タイ語Ⅳ	4後	1								兼1		
	トルコ語Ⅰ	3前	1								兼1		
	トルコ語Ⅱ	3後	1								兼1		
	トルコ語Ⅲ	4前	1								兼1		
	トルコ語Ⅳ	4後	1								兼1		
	ブルガリア語Ⅰ	3前	1								兼1		
	ブルガリア語Ⅱ	3後	1								兼1		
	ブルガリア語Ⅲ	4前	1								兼1		
	ブルガリア語Ⅳ	4後	1								兼1		
	モンゴル語Ⅰ	3前	1								兼1		
	モンゴル語Ⅱ	3後	1								兼1		
	モンゴル語Ⅲ	4前	1								兼1		
	モンゴル語Ⅳ	4後	1								兼1		
	インドネシア・マレー語Ⅰ	3前	1								兼1		
	インドネシア・マレー語Ⅱ	3後	1								兼1		
	インドネシア・マレー語Ⅲ	4前	1								兼1		
	インドネシア・マレー語Ⅳ	4後	1								兼1		
言語演習Ⅰ	3前	1									兼3		
言語演習Ⅱ	3後	1									兼3		
言語演習Ⅲ	4前	1									兼3		
言語演習Ⅳ	4後	1									兼3		
健康・体育科目	体育実技Ⅰ	1・2・3・4前後	1									兼3	教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加 担当 内藤耕三 平成26年4月
	体育実技Ⅱ	1・2・3・4前後	1									兼2	
	体育実技Ⅲ	1・2・3・4前後	1									兼3	
	体育実技Ⅳ	1・2・3・4前後	1									兼4	
	体育講義Ⅰ	1・2・3・4前後	2									兼3	
体育講義Ⅱ	1・2・3・4前後	2									兼2		
人文・芸術・思想科目	音楽Ⅰ	3・4前	2									兼1	
	音楽Ⅱ	3・4後	2									兼1	
	美術Ⅰ	3・4前	2									兼1	
	美術Ⅱ	3・4後	2									兼1	
	文学Ⅰ	3・4前	2									兼2	
	文学Ⅱ	3・4後	2									兼3	
	哲学	3・4前後	2									兼1	
	倫理学	3・4前後	2									兼1	
	歴史Ⅰ	3・4前後	2									兼5	
	歴史Ⅱ	3・4前後	2									兼3	
言語学	3・4前後	2									兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	術・人文・思想 科目	学術文章作法Ⅰ	3・4前後	2							兼1	
		学術文章作法Ⅱ	3・4前後	2							兼2	
		学術文章作法Ⅲ	3・4前後	2							兼4	
	科社・社会・生活 科目	法学概説	3・4前後	2							兼1	
		日本国憲法	3・4前後	2							兼2	
		心理学概論	3・4前後	2							兼2	
	自然・数理・情報 科目	数学基礎Ⅰ	2後・3前後	2							兼1	
		数学基礎Ⅱ	2後・3前後	2							兼2	
		物理学Ⅰ	2後・3前後	2							兼1	
		物理学Ⅱ	2後・3前後	2							兼1	
		コンピュータ・リテラシーⅠ	2後・3前後	2							兼1	
		コンピュータ・リテラシーⅡ	2後・3前後	2							兼1	
		プログラミング	2後・3前後	2							兼1	
		情報科学Ⅰ	2後・3前後	2							兼2	
		情報科学Ⅱ	2後・3前後	2							兼2	
		生命科学Ⅰ	2後・3前後	2							兼3	オムニバス
	学際系科目 (平和・人権・世界)	21世紀文明論	3・4前後	2							兼1	オムニバス
		総合科目特講	3・4前後	2							兼1	オムニバス
		現代マスコミ論	3・4前後	2							兼2	オムニバス
		国際ボランティア実習	3・4前後	2		1						
八王子学		3・4前後	2							兼1	オムニバス	
サービスマーケティング(社会貢献と学び)		3・4前後	2							兼3		
平和学Ⅰ		3・4前後	2							兼1		
平和学Ⅱ		3・4前後	2							兼1	オムニバス	
地域研究Ⅰ		3・4前後	2							兼5	オムニバス	
地域研究Ⅱ		3・4前後	2							兼6	オムニバス	
専門科目	学部共通科目群	Academic Foundations	1前	2				1	2		兼1	
		Academic Foundations: Study Abroad I	1後	6			3					留学科目
		Academic Foundations: Study Abroad II	2前	6			3					留学科目
		Cross-cultural Understanding	1前	4			1	1	2			
		Introductory Statistics	1前	4			2					
		Introduction to Global Culture and Society	2後	4				1	1			
		Introduction to International Relations and Politics	2後	4					2			
		Introduction to Global Economy and Business	2後	4					2			
		Academic Writing I	2後	2					1	2		兼1
		Academic Writing II	3後		2				1	2		
Academic Writing III	4後		2				1	2				
Basic Seminar I	1前	2			6							
Basic Seminar II	2後	2			6							
Seminar I	3前	2			8	5	1			TT		
Seminar II	3後	2			8	5	1					
Seminar III	4前	2			8	5	1					
Capstone	4後	4			8	5	1					
International Fieldwork	2(秋)・3(春)		2			1						
Global Workshop I	2休(春)		1			1						
Global Workshop II	3休(春)		1			1						
歴史・文化 科目群	Modern World History	3・4前		4			1					
	International History in the 20th century	3・4後		4			1					
	Global Issues in Social Policy	3・4前		4			1					
	Education for Sustainable Development	3・4後		4			1					
	Modern Social Thought	3・4前		4				1				
	Global Justice and Intercultural Ethics	3・4後		4				1				
科政 目治 群・ 国際 関係	Global Sociology and Anthropology	3・4前		4					1			
	Transnational Migration	3・4後		4					1			
科政 目治 群・ 国際 関係	Contemporary Political Theory	3・4前		4			1					
	Citizenship and Democracy in a Global Age	3・4後		4			1					
	Great Power Politics in the World	3・4前		4				1				
	International Political Economy	3・4前		4				1				
	International Institutions and Global Governance	3・4前		4			1					
International Relations in Asia	3・4後		4			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	政治・国際関係 科目群	International Bargaining	3・4後	4				1					
		Comparative Politics	3・4後	4				1					
		Management of Non-Profit Organizations	3・4後	4			1						
	経済・経営科目群	Microeconomics	3・4前	4			1						
		Macroeconomics	3・4後	4			1						
		Poverty and Development	3・4前	4			1						
		History and Theory of World Economy	3・4後	4			1						
		Management Science	3・4前	4					1				
		International Business	3・4後	4					1				
		Marketing	3・4前	4					1				
		Operations Management	3・4後	4					1				
		International Human Resource Management	3・4前	2									兼 1

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
18	182	0	200	18	182	0	200	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{200} = 0.00$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計						
	校 舎 敷 地	262997.08 m ²	0 m ²	0 m ²	262997.08 m ²						
	運 動 場 用 地	108423.08 m ²	0 m ²	0 m ²	108423.08 m ²						
	小 計	371420.16 m ²	0 m ²	0 m ²	371420.16 m ²						
	そ の 他	371779.61 m ²	0 m ²	0 m ²	371779.61 m ²						
	合 計	743199.77 m ²	0 m ²	0 m ²	743199.77 m ²						
(2) 校 舎	専 用	166,016.18 m ² 171,688.64 m²	0 m ²	0 m ²	166,016.18 m ² 171,688.64 m²	看護学部棟・中央教育棟 の竣工面積確定に伴う変更(26) 理科実験棟解体時期延期 に伴う変更(26) 学生センターの用途精査 に伴う修正(26) 教育学部増築棟の計画面 積の変更(26)					
	(164,798.04 m ²) (170,208.90 m²)	(m ²)	(m ²)	(164,798.04 m ²) (170,208.90 m²)							
(3) 教 室 等	講 義 室	79 -127 室	演 習 室	92 135 室	実験実習室	12 10 室	情報処理学習施設	14 19 室	語学学習施設	1 -6 室	(補助職員 0人) (補助職員 0人)
	(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数					
		国際教養学部 国際教養学科			17 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点				
	国際教養学部	94,307 [20,827] 88,867 (87,50 [20,027])	75 [25] (75 [25])	920 [920] (900 [900])	280 (260)	13167 (13,167)	98 (98)	大学全体での共用分 図書：1,196,844冊 (1,132,044冊) (1,115,844冊) 雑誌：7,434種 (7,434種)			
	計	94,307 [20,827] 88,867 (87,50 [20,027])	75 [25] (75 [25])	920 [920] (900 [900])	280 (260)	13167 (13,167)	98 (98)				
	(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
		8,763.80 m ²		1200席		1,290,079 冊					
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要								
	13,585.06 m ²		陸 上 競 技 場 野 球 場				大学全体				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度			
		教員1人当り研究費等	430千円	430千円	図書購入費	3,600千円	3,600千円	3,600千円			
	共 同 研 究 費 等	1,000千円	1,000千円	設 備 購 入 費	500千円	500千円	500千円				
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次				
	1,367千円		1,121千円	1,121千円	1,121千円	—	—				
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助、資産運用収入、寄付金 等								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称		創 価 大 学							備 考		
既設学部等の名称		修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地		
[学 部]		年	人	年次 人	人		倍				
経済学部	経済学科	4	250	—	1,000	学士(経済学)	1.10	昭和46年	東京都八王子市 丹木町1丁目 236番地		
法学部	法律学科	4	※250	—	1,150	学士(法学)	1.10	昭和46年		※平成25年度(300⇒250に変更)	
文学部	人間学科	4	※370	—	1,540	学士(文学)	1.09	昭和46年		※平成25年度(390⇒370に変更)	
経営学部	経営学科	4	250	—	1,000	学士(経営学)	1.10	昭和51年			
教育学部	教育学科	4	※80	—	380	学士(教育学)	1.11	昭和51年		※平成25年度(100⇒80に変更)	
	児童教育学科	4	100	—	400	学士(教育学)	1.13	昭和51年			
工学部	情報システム工学科	4	※70	—	310	学士(工学)	1.13	平成3年		※平成25年度(80⇒70に変更)	
	生命情報工学科	4	※50	—	260	学士(工学)	1.09	平成3年		※平成25年度(70⇒50に変更)	
	環境共生工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.11	平成15年			
看護学部	看護学科	4	※80	—	320	学士(看護学)	1.02	平成25年		※平成25年度開設	
国際教養学部	国際教養学科	4	※80	—	320	学士(国際教養学)	1.05	平成26年			
[大学院]〈博士前期課程〉									東京都八王子市 丹木町1丁目 236番地		
経済学研究科	経済学専攻	2	15	—	30	修士(経済学)	0.23	昭和50年			
法学研究科	法律学専攻	2	15	—	30	修士(法学)	0.60	昭和50年			
文学研究科	英文学専攻	2	10	—	20	修士(英文学)	0.20	昭和50年			
文学研究科	社会学専攻	2	10	—	20	修士(社会学)	0.25	昭和50年			
文学研究科	教育学専攻	2	15	—	30	修士(教育学)	0.66	昭和61年			
文学研究科	人文学専攻	2	8	—	16	修士(人文学)	0.43	平成4年			
文学研究科	国際言語教育専攻	2	15	—	30	修士(教育学)	0.66	平成21年			
工学研究科	情報システム工学専攻	2	30	—	60	修士(工学)	0.90	平成7年			
工学研究科	生命情報工学専攻	2	20	—	40	修士(工学)	0.82	平成7年			
工学研究科	環境共生工学専攻	2	25	—	50	修士(工学)	0.72	平成19年			
[大学院]〈博士後期課程〉											
経済学研究科	経済学専攻	3	5	—	15	博士(経済学)	0.26	昭和52年			
法学研究科	法律学専攻	3	3	—	9	博士(法学)	0.00	昭和52年			
文学研究科	英文学専攻	3	5	—	15	博士(英文学)	0.13	昭和52年			
文学研究科	社会学専攻	3	5	—	15	博士(社会学)	0.26	昭和52年			
文学研究科	教育学専攻	3	2	—	6	博士(教育学)	0.83	平成元年			
文学研究科	人文学専攻	3	4	—	12	博士(人文学)	0.00	平成6年			
工学研究科	情報システム工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	0.16	平成9年			
工学研究科	生命情報工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	1.08	平成9年			
工学研究科	環境共生工学専攻	3	3	—	9	博士(工学)	0.66	平成19年			
[大学院]〈専門職課程〉											
法務研究科	法務専攻	3	30	—	100	法務博士(専門職)	0.76	平成16年	※平成26年度		
教職研究科	教職専攻	2	25	—	50	法務博士(専門職)	0.90	平成20年			
[通信教育部]									東京都八王子市 丹木町1丁目 236番地		
経済学部		4	2,000	—	8,000	学士(経済学)	0.15	昭和51年			
法学部		4	2,000	—	8,000	学士(法学)	0.12	昭和51年			
教育学部		4	1,000	—	4,000	学士(教育学)	0.69	昭和57年			
[別 科]											
	日本語研修課程	1	35	—	35		0.43	昭和51年			
	特別履修課程	1	40	—	40		0.60	平成16年			

大学の名称	創 価 女 子 短 期 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	取 容 定 員	学位又 は称号	平均定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
現代ビジネス学科	年	人	年次 人	人	短期大学士 (現代ビジネス)	倍	昭和60年	東京都八王子市 丹木町1丁目 236番地	
英語コミュニケーション学科	2	150	—	300	短期大学士 (英語コミュニケー ション)	1.07	昭和60年		
	2	125	—	250		1.05	昭和60年		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 「平均定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。
 - ・ 大学、短期大学においては学科単位(短期大学において専攻課程を置くときは専攻課程単位)、大学院においては専攻単位で記入してください。

5 教員組織の状況

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	Maria Guajardo (54)	平成26年4月	Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Workshop I Global Workshop II	専	教授	Maria Guajardo (54)	平成26年4月	人間教育論 I Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Workshop I Global Workshop II	平成26年4月から 教育課程の充実を図るため 担当科目を追加 (26)
専	教授	小出 稔 (51)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II 国際ボランティア実習 Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Institutions and Global Governance International Relations in Asia	専	教授	小出 稔 (51)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Institutions and Global Governance International Relations in Asia	共通科目：国際ボランティア実習は、国際部長として担当していたが、役職交代により担当者変更 (26)
専	教授	前川 一郎 (44)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Modern World History International History in the 20th century						
専	教授	杉本 一郎 (46)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Fieldwork Poverty and Development History and Theory of World Economy						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	高橋 一郎 (62)	平成26年4月	Introductory Statistics Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Microeconomics Macroeconomics						
専	教授	山田 竜作 (47)	平成26年4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Contemporary Political Theory Citizenship and Democracy in a Global Age						
専	教授	小山内 優 (54)	平成26年4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management of Non-Profit Organization	専	教授	小山内 優 (54)	平成26年4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management of Non-Profit Organization 国際ボランティア実習	共通科目：国際ボランティア実習は、国際部長が担当のため、4月より就任のため担当追加(26)
専	教授	Laurence MacDonald (51)	平成26年4月	Cross-cultural Understanding Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Issues in Social Policy Education for Sustainable Development						
専	准教授	Robert Sinclair (44)	平成26年9月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Modern Social Thought Global Justice and Intercultural Ethics						
専	准教授	John Glenn (51)	平成27年8月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Political Economy Comparative Politics			後任未定			John Glenn准教授就任辞退。担当科目はすべて3・4年次科目(平成28年開講)のため、本年度の履修に支障はない。国際公券を実施し、現在、最終選考中。本年度中に後任決定予定(26)
専	准教授	Hartmut Lenz (38)	平成26年8月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Great Power Politics in the World International Bargaining						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	George Yungchih Wang (48)	平成27年2月	Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Business Marketing						
専	准教授	Ugur Aytun Ozturk (38)	平成27年8月	Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management Science Operations Management						
専	准教授	Harunori Miyagi (39)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III						
専	講師	David M. Daugherty (49)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III						
専	講師	Valerie C. Hansford (44)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III						
専	講師	Johanna Zulueta (35)	平成26年4月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Sociology and Anthropology Transnational Migration						
兼任	教授	寺西 宏友 (58)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※						オムニバス
兼任	教授	馬場 善久 (61)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※						オムニバス
兼任	教授	森 幸雄 (58)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 八王子学※						オムニバス
兼任	教授	高橋 強 (59)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 人間教育論Ⅱ※						オムニバス
兼任	教授	木下 薫 (60)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※						オムニバス
兼任	教授	浅山 龍一 (61)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※						オムニバス
兼任	教授	上 優二 (62)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※						オムニバス
兼任	教授	神立 孝一 (58)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 創価教育論※						オムニバス

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	勘坂 純市 (50)	平成26年4月	創価教育論※						オムニバス
兼任	教授	中山 雅司 (54)	平成26年4月	創価教育論※						オムニバス
兼任	教授	長谷部 秀孝 (64)	平成26年4月	キャリア開発フォーラム インターンシップⅠ インターンシップⅡ						
兼任	教授	本間 マリ子 (55)	平成26年4月	ワールドビジネスフォーラム						
兼任	教授	望月 雅光 (46)	平成26年4月	トップが語る現代経営						
兼任	教授	田中 亮平 (60)	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 文学Ⅱ 21世紀文明論※ 現代マスコミ論※						オムニバス
兼任	教授	清多 英樹 (69)	平成26年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 文学Ⅱ						
兼任	教授	鈴木 宣行 (64)	平成26年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 地域研究Ⅱ※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						オムニバス
兼任	教授	汪 鴻祥 (60)	平成26年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ						
兼任	教授	石原 忠佳 (61)	平成26年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ アラビア語Ⅰ アラビア語Ⅱ アラビア語Ⅲ アラビア語Ⅳ 地域研究Ⅰ※						オムニバス
兼任	教授	伊 秀一 (57)	平成26年4月	ハンブルⅠ ハンブルⅡ ハンブルⅤ ハンブルⅥ 地域研究Ⅰ※						オムニバス
兼任	教授	Stella Sivakova (51)	平成26年4月	ロシア語Ⅴ ロシア語Ⅵ						
兼任	教授	久保田 秀明 (53)	平成26年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅰ 体育講義Ⅱ						
兼任	教授	井上 アヤ子 (65)	平成26年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅱ						
兼任	教授	関川 佳人 (66)	平成26年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅰ						
兼任	教授	山中 正樹 (51)	平成26年4月	文学Ⅰ						
兼任	教授	水谷 誠 (63)	平成26年4月	文学Ⅰ						
兼任	教授	小倉 裕児 (61)	平成26年4月	歴史Ⅰ 学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	蓮沼 昭子 (63)	平成26年4月	言語学						
兼任	教授	池田 秀彦 (59)	平成26年4月	法学概説						
兼任	教授	花見 常幸 (61)	平成26年4月	日本国憲法						
兼任	教授	藤田 尚則 (61)	平成26年4月	日本国憲法						
兼任	教授	鈎 治雄 (62)	平成26年4月	心理学概論						
兼任	教授	吉川 成司 (56)	平成26年4月	心理学概論						
兼任	教授	崔 龍雲 (53)	平成26年4月	物理科学Ⅱ						
兼任	教授	浅井 学 (42)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシーⅡ						
兼任	教授	坂部 創一 (57)	平成26年4月	情報科学Ⅱ						
兼任	教授	丸田 晋策 (54)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※						オムニバス
兼任	教授	関 篤志 (53)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※						オムニバス
兼任	教授	中嶋 一行 (60)	平成26年4月	生命科学Ⅱ※						オムニバス
兼任	教授	杉山 由紀男 (59)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 現代マスコミ論※ 八王子学※ 21世紀文明論※ 総合科目特講※						オムニバス
兼任	教授	西浦 昭雄 (46)	平成26年4月	サービスマーケティング(社会貢献と学び) 地域研究Ⅱ※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						オムニバス
兼任	教授	玉井 秀樹 (51)	平成26年4月	平和学Ⅱ※						
兼任	教授	川崎 高志 (51)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						オムニバス
兼任	教授	小山 満 (69)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※						オムニバス
兼任	教授	高木 功 (57)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※ 21世紀文明論※						オムニバス
兼任	教授	北 政巳 (69)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※						オムニバス
兼任	教授	小崎 晃義 (55)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※						オムニバス
兼任	教授	清水 昭夫 (49)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ						
兼任	教授	有里 典三 (59)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	坂本 幹雄 (57)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	石井 秀明 (61)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	Philippe Debroux Stephan (66)	平成28年4月	International Human Resource Management						
兼任	准教授	伊藤 貴雄 (40)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 人間教育論Ⅱ※ 創価教育論※ 21世紀文明論※						オムニバス
兼任	准教授	牛田 伸一 (40)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 創価教育論※						オムニバス
兼任	准教授	寒河江 光徳 (45)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※						オムニバス

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	桑原ビクター伸一(44)	平成26年4月	Soka Education※ 環境科学Ⅱ	兼任	講師	Andrew Gebert	平成26年4月	Soka Education	オムニバス 桑原准教授の在外研究派遣のため、平成26年度のみ担当者を変更。(26)
							後任なし			在外研究派遣のため、担当しないが、他教員が開講しているため支障はない。(26)
兼任	准教授	村上 信明(38)	平成26年4月	トップが語る現代経営 歴史Ⅱ 21世紀文明論※						オムニバス
兼任	准教授	小林 和夫(47)	平成26年4月	インターンシップⅢ インターンシップⅣ インドネシア・マレー語Ⅰ インドネシア・マレー語Ⅱ インドネシア・マレー語Ⅲ インドネシア・マレー語Ⅳ						
兼任	准教授	染谷 宏(68)	平成26年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ						
兼任	准教授	江口 満(54)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ						オムニバス
兼任	准教授	岡松 龍一(59)	平成26年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ						
兼任	准教授	倉光 雅巳(55)	平成26年4月	日本語DⅠ 日本語DⅡ						
兼任	准教授	伊東 美智留(61)	平成26年4月	日本語EⅠ 日本語EⅡ						
兼任	准教授	山崎 めぐみ(46)	平成26年4月	学術文法作法Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	准教授	清水 強志(42)	平成26年4月	学術文章作法Ⅲ サービスマーケティング(社会貢献と学び) 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	准教授	石井 良夫(52)	平成26年4月	物理学Ⅰ						
兼任	准教授	渥美 雅保(57)	平成26年4月	情報科学Ⅰ	兼任	教授	渥美 雅保(57)	平成26年4月	情報科学Ⅰ	平成26年4月教授に昇任。(26)
兼任	准教授	劉 継生(49)	平成26年4月	情報科学Ⅱ						
兼任	准教授	近藤 和典(56)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※						オムニバス
兼任	准教授	佐々木 諭(46)	平成26年4月	生命科学Ⅱ※ サービスマーケティング(社会貢献と学び) 共通総合演習Ⅰ						オムニバス
兼任	准教授	新津 隆士(53)	平成26年4月	環境科学Ⅰ						
兼任	准教授	井田 旬一(41)	平成26年4月	環境科学Ⅱ	兼任	教授	井田 旬一(41)	平成26年4月	環境科学Ⅱ	平成26年4月教授に昇任。(26)
兼任	准教授	碓井 健寛(40)	平成26年4月	21世紀文明論※ 環境科学Ⅱ						オムニバス
兼任	准教授	野村 佐智代(47)	平成26年4月	環境科学Ⅱ						
兼任	准教授	加納 直幸(56)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※						オムニバス
兼任	准教授	山ノ端 万里(66)	平成26年4月	日本研究Ⅰ 日本研究Ⅱ						
兼任	講師	富岡 比呂子(40)	平成26年4月	創価教育論※	兼任	講師	富岡 比呂子(40)	平成26年4月	創価教育論※	オムニバス 平成26年4月准教授に昇任。(26)
兼任	講師	佐々木ダニエル浩(38)	平成26年4月	Soka Education※						オムニバス

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	Darrell Wilkinson (39)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Academic Writing I						
兼任	講師	西田 哲史 (47)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV 歴史 I 地域研究 II ※	兼任	講師	西田 哲史 (47)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV 歴史 I 地域研究 II ※	オムニバス 平成26年4月 准教授に昇任。(26)
兼任	講師	開沼 正 (51)	平成26年4月	歴史 I						
兼任	講師	山下 由美子 (42)	平成26年4月	学術文章作法 II 学術文章作法 III						
兼任	講師	黄 國光 (55)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシー I						
兼任	講師	久米川 宣一 (41)	平成26年4月	環境科学 I						
兼任	助教	秋元 大輔 (33)	平成26年4月	21世紀文明論 ※ 平和学 I 平和学 II ※						オムニバス
兼任	講師	鈴木 正敏 (64)	平成26年4月	体育講義 I						
兼任	講師	Evelyn Zraggen (38)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 V ドイツ語 VI						
兼任	講師	藤井 香 (51)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 V フランス語 VI						
兼任	講師	錢 春蘭 (59)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	裘 雲青 (45)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV						
兼任	講師	曹 妙娥 (60)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	張 恕茗 (53)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	吳 英偉 (44)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	何 秋平 (58)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	羅 奇祥 (60)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	王 瑞來 (57)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	袁 英明 (48)	平成26年4月	中国語 III 中国語 IV 中国語 V 中国語 VI						
兼任	講師	Jose I. D. Alonso (54)	平成26年4月	スペイン語 I スペイン語 II						
兼任	講師	Ines P. Navarro (50)	平成26年4月	スペイン語 I スペイン語 II スペイン語 V スペイン語 VI						
兼任	講師	菅野が りおか (47)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 V イタリア語 VI						
兼任	講師	Marcella Morganti (49)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 III イタリア語 IV						
兼任	講師	加納 知美 (46)	平成26年4月	ハンブル I ハンブル II						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	白 恩正 (40)	平成26年 4 月	ハンゲル I ハンゲル II ハンゲル III ハンゲル IV						
兼任	講師	李 和貞 (41)	平成26年 4 月	ハンゲル I ハンゲル II						
兼任	講師	菱川 邦俊 (44)	平成26年 4 月	ロシア語 I ロシア語 II 言語演習 I 言語演習 II 言語演習 III 言語演習 IV						
兼任	講師	草加 千鶴 (35)	平成26年 4 月	ロシア語 III ロシア語 IV						
兼任	講師	秋田 恵美子 (56)	平成26年 4 月	日本語 B I 日本語 B II						
兼任	講師	橋本 光子 (40)	平成26年 4 月	日本語 C I 日本語 C II						
兼任	講師	法貴 寿子 (53)	平成26年 4 月	日本語 F I 日本語 F II						
兼任	講師	香川 正子 (54)	平成26年 4 月	ポルトガル語 I ポルトガル語 II ポルトガル語 III ポルトガル語 IV 言語演習 I 言語演習 II 言語演習 III 言語演習 IV						
兼任	講師	コスギグレロン朝美 (53)	平成26年 4 月	スワヒリ語 I スワヒリ語 II スワヒリ語 III スワヒリ語 IV						
兼任	講師	須藤 Vichai Peinukachon (62)	平成26年 4 月	タイ語 I タイ語 II タイ語 III タイ語 IV						
兼任	講師	岩木 秀樹 (46)	平成26年 4 月	トルコ語 I トルコ語 II トルコ語 III トルコ語 IV						
兼任	講師	二宮 由美 (50)	平成26年 4 月	ブルガリア語 I ブルガリア語 II ブルガリア語 III ブルガリア語 IV						
兼任	講師	田中 セツ子 (71)	平成26年 4 月	モンゴル語 I モンゴル語 II モンゴル語 III モンゴル語 IV						
兼任	講師	久山 宏一 (53)	平成26年 4 月	言語演習 I 言語演習 II 言語演習 III 言語演習 IV						
					兼任	講師	内藤 耕三 (43)	平成26年 4 月	体育実技 IV	教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加 (26)
兼任	講師	大塚 由紀夫 (62)	平成26年 4 月	音楽 I 音楽 II						
兼任	講師	鷹尾 俊一 (64)	平成26年 4 月	美術 I 美術 II						
兼任	講師	阿部 昇吉 (57)	平成26年 4 月	文学 II						
兼任	講師	山崎 達也 (56)	平成26年 4 月	哲学						
兼任	講師	春日 潤一 (33)	平成26年 4 月	倫理学						
兼任	講師	小林 正博 (63)	平成26年 4 月	歴史 I 21世紀文明論※						オムニバス

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	満田 剛 (40)	平成26年4月	歴史Ⅰ			後任なし			平成26年3月満田講師の退任。「歴史」は他に担当教員が7名いるため、支障はない。(26)
兼任	講師	栗原 淑江 (62)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※ 歴史Ⅱ 21世紀文明論※						オムニバス
兼任	講師	和田 正彦 (66)	平成26年4月	歴史Ⅱ						
兼任	講師	井上 敬子 (60)	平成26年4月	学術文章作法Ⅲ						
兼任	講師	望月 光三 (72)	平成26年4月	数学基礎Ⅰ						
兼任	講師	阿部 隆一 (66)	平成26年4月	数学基礎Ⅱ						
兼任	講師	野崎 華世 (31)	平成26年4月	数学基礎Ⅱ						
兼任	講師	宮本 勉 (70)	平成26年4月	プログラミング 情報科学Ⅰ						
兼任	講師	山口 寿男 (67)	平成26年4月	総合科目特講※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						オムニバス

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(○)学部 (△)学科の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成26年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AO教員審査)を受けてください。**AO教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」、変更書提出予定の場合は「○年○月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
8	6	3	0	17	8	5	3	0	17	65	0
(8)	(1)	(3)	(0)	(12)	[0]	[Δ 1]	[]	[]	[]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成26年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成26年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	John Glenn	病気（メニエール病）のため就任辞退（26）
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

John Glenn准教授が病気のため就任を辞退したが、担当科目はすべて3年次科目（平成28年開講）のため、初年度における学生の履修に支障はない。本年度中に後任を決定する予定であり、国際公募を実施し、現在、最終選考中。後任決定次第、ホームページで案内をする。

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (26年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 全学的なFD委員会（関係規程）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 全学FD委員会 4月委員会1回開催：出席者1名</p> <p>c 委員会の審議事項等 シラバスの到達目標の共有化による授業改善の中間報告について 授業の収録 今期の予定について 2013年度各学部のFD予算執行報告について 2014年度各学部のFD予算計画書及び年間計画について 2014年度学士課程教育機構FDセミナー等について 2014年度前期役職者（学部長以上）の授業公開について 2014年度FD委員会予定について</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>① 新任教員のためのスタートアップセミナー ② 学士課程教育の充実に関するセミナー ③ 他大学の取り組みから学ぶフォーラム</p> <p>b 実施方法</p> <p>① 新任教員のためのスタートアップセミナー 大学主催で、今年度着任した全教員を対象として年3回開催予定。 ② 学士課程教育の充実に関するセミナー</p>

学士課程教育機構主催で、全教員を対象に年7回開催予定

③ 他大学の取り組みから学ぶフォーラム

学士課程教育機構主催で、全教員を対象に適宜開催

c 開催状況（教員の参加状況含む）

① 年3回開催（5月10日：参加数57名）、（7月）、（1月）

② 年7回開催（4月25日：参加数25名）、（5月）、（7月）、（9月）、（10月）、（12月）、（1月）

③ 適宜開催（第1回：7月26日開催）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

全学のプログラムに参加し、意識を高める。

前期終了後に、オムニバス授業の担当者が、相互に授業改善を検討する場を設ける計画である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

有（前期と後期の各セメスター終了時）

b 教員や学生への公開状況、方法等

各科目のアンケート結果は、Web上の各科目のシラバス閲覧ページで学内限定で公開している。

大学共通科目全体のアンケート集計結果は、大学HP上で公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成26年4月に開設したため、現段階では総括評価をおこなえない。ただ、平成26年度の入学試験において、入学定員80人に対し、志願者数が1,143人で、志願倍率が14.3倍に達したのは、本学志望学生のニーズならびに社会のニーズに即した学部創設であったと考えられる。これからは、本学部が掲げる①人文・社会科学にわたる学際的知識、②グローバル社会で通用する高度な英語運用・コミュニケーション能力、③異文化理解力、④国際社会の平和と繁栄を目指すグローバル・マインド、⑤創造的な問題解決能力、の5つの能力を備える人材の育成を目指し、申請書に記述した教育課程プログラムを着実に実践し、所期の目標を達成してまいりたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成26年4月1日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開（平成26年4月）

③ 認証評価を受ける計画

・大学平成26年度に評価機関（大学基準協会）の機関別評価を受ける。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (26年 7月 末日)

創価大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

(趣旨)

第1条 本学に、教員の教育研究活動の向上を目的として不断に検討を行い、その改善、充実に努めるために、ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる教員の教育研究活動の改善、充実の方策に関する事項を審議する。

- (1) 授業の内容及び改善の方策に関する事項
- (2) 研修会及び講習会の開催に関する事項
- (3) 学生による授業評価の実施、結果の分析及び利用に関する事項
- (4) その他委員会が必要と認めた事項

(構成)

第3条 委員会は、次の委員をもって構成する。

- (1) 学長の指名する副学長または副学長補
- (2) 教務部長及び教務部副部長
- (3) 各学部長
- (4) 学士課程教育機構長
- (5) 教育・学習活動支援センター長
- (6) 教務部事務部長
- (7) 学長が委嘱する教職員若干名

2 委員長は、前項第1号の委員をあてる。委員長に支障のあるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代行する。

(任期)

第4条 委員の任期は、職務上委員となるものを除き2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 会議は、委員長が必要と認めたときに招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立し、議事は出席者の過半数をもって決定する。

(専門委員会)

第6条 委員会は、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員長及び委員は、委員会の議を経て、学長が任命する。

3 専門委員会の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

(事務)

第7条 委員会の事務は、学事部学士課程教育機構事務室が担当する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成22年3月27日規程第53号）

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成23年9月13日規程第11号）

この規程は、平成23年9月13日から施行し、平成23年9月1日に遡及して適用する。